

令和3年度 北島町公共下水道事業会計決算状況

令和3年度北島町公共下水道事業会計の事業概要及び収支決算について、次のとおり報告します。

令和4年10月1日
北島町長 古川 保 博

事業概要

(1) 総括事項

旧吉野川流域下水道事業は、平成12年度に旧吉野川流域の2市4町(徳島市、鳴門市、松茂町、北島町、藍住町、板野町)を流域関連公共下水道とする全体計画を策定し、北島町の計画区域面積は606.7haとしました。

また、都市の健全な発達及び公衆衛生の向上に寄与し、あわせて公共用水域の水質保全に資するため、平成13年10月に役場を中心とする周辺100.9haを、公共下水道第1期計画区域と定め、事業認可を受け整備を進めてまいりました。これまで整備を進める中で大型商業施設等の進出に伴う2度の区域変更を行い、全体計画を626.7ha、第1期計画区域105haに拡大し、現在整備を進めています。

(2) 建設改良事業

污水管渠築造工事は、令和2年度からの繰越し予算132,500千円と令和3年度現年執行分16,558千円にて4路線、延長813mを整備し、6.5haの面整備を行いました。整備延長の累計は、26,608mとなっており、現在の整備面積は69.7haとなっております。

(3) 業務量

今年度末の整備人口は、3,923人で前年度と比較して357人(10.0%)増加となり、公共下水道普及率は16.7%で前年度と比較して1.4%増加しました。水洗化人口については、1,978人で前年度と比較して239人増加し、水洗化率は50.4%となりました。年間有収水量については、283,238m³で前年度から15,163m³(5.7%)の増加となりました。

(4) 財政状況

本町の公共下水道事業は、令和元年度より地方公営企業法を一部適用し、公営企業会計に移行することで経営基盤の強化や経営の計画性・透明性の向上を図っています。

下水道事業収益としては、257,278,818円となりました。内訳として、下水道使用料などの営業収益が、51,702,745円、長期前受金戻入や一般会計補助金などの営業外収益が、205,443,567円、特別利益が、132,506円となっております。

また、下水道事業費用としては、222,696,127円となりました。内訳として、流域下水道管理運営負担金や減価償却費などの営業費用が、189,413,623円、企業債利息などの営業外費用が、33,282,504円となっております。

この結果、総収益から総費用を差し引いた額は、34,582,691円の純利益となりました。

以上が、令和3年度の事業概要となります。今後も下水道普及率、水洗化率の向上に努め安定した持続可能な下水道サービスの提供に努めてまいります。

令和3年度 北島町公共下水道事業損益計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位:円)

取 入		支 出		計
1. 営業収益		2. 営業費用		
(1) 下水道使用料	46,524,679	(1) 管渠費	4,105,657	
(2) 国庫補助金	5,138,900	(2) 普及促進費	14,718,700	
(3) その他営業収益	39,166	(3) 総係費	24,356,233	
		(4) 流域下水道管理運営費負担金	42,891,219	
		(5) 減価償却費	103,341,814	
		(6) 資産減耗費	0	
小 計	51,702,745	小 計	189,413,623	
営業損失				137,710,878
3. 営業外収益		4. 営業外費用		
(1) 受取利息及び配当金	797	(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	29,530,612	
(2) 国庫補助金	0	(2) 雑支出	3,751,892	
(3) 他会計補助金	174,000,000			
(4) 長期前受金戻入	31,439,078			
(5) 雑収益	3,692			
小 計	205,443,567	小 計	33,282,504	
営業外利益				172,161,063
経常利益				34,450,185
5. 特別利益		6. 特別損失		
(1) 固定資産売却益	0	(1) 固定資産売却損	0	
(2) 過年度損益修正益	132,506	(2) 過年度損益修正損	0	
(3) その他特別利益	0	(3) その他特別損失	0	
小 計	132,506	小 計	0	
特別利益計				132,506
当年度純利益				34,582,691
前年度繰越利益剰余金				0
当年度未処分利益剰余金				34,582,691

令和3年度 北島町公共下水道事業貸借対照表
(令和4年3月31日)

(単位:円)

資 産 の 部				
1. 固定資産			(4)前受金	0
(1)有形固定資産			(5)賞与等引当金	2,881,683
イ土地	0	0	(6)預り金	1,650,000
ロ建物	0		(7)その他の流動負債	0
減価償却累計額	0	0	流動負債合計	165,334,271
ハ構築物	4,041,313,071		5. 繰延収益	
減価償却累計額	△ 551,516,431	3,489,796,640	(1)長期前受金	
ニ機械及び装置	122,453,416		イ国庫補助金	1,565,988,943
減価償却累計額	△ 36,044,140	86,409,276	ロ県補助金	4,600,000
ホ車両及び運搬具	2,027,465		ハ流域整備繰入金	9,172,110
減価償却累計額	△ 1,226,758	800,707	ニ受益者負担金	51,737,210
ヘ工具器具及び備品	1,749,501		ホ受贈財産評価額	26,605,370
減価償却累計額	△ 550,362	1,199,139	長期前受金合計	1,658,103,633
ト建設仮勘定		1,550,000	(2)長期前受金収益化累計額	
有形固定資産合計		3,579,755,762	イ国庫補助金	△ 237,666,032
(2)無形固定資産			ロ県補助金	△ 1,076,400
施設利用権		573,749,023	ハ流域整備繰入金	△ 2,146,274
無形固定資産合計		573,749,023	ニ受益者負担金	△ 5,456,083
固定資産合計		4,153,504,785	ホ受贈財産評価額	△ 2,383,379
2. 流動資産			長期前受金収益化累計額合計	△ 248,728,168
(1)現金預金	147,320,423		繰延収益合計	1,409,375,465
(2)未収金	12,217,607		負債合計	3,735,739,987
(3)前払金	51,000,000		資 本 の 部	
(4)その他の流動資産	0		6. 資本金	
流動資産合計		210,538,030	(1)自己資本金	579,123,864
資産合計		4,364,042,815	資本金合計	579,123,864
負債の部			7. 剰余金	
3. 固定負債			(1)資本剰余金	
(1)企業債	2,161,030,251		資本剰余金合計	0
(2)一般会計借入金	0		(2)利益剰余金	
(3)退職給付引当金	0		イ減債積立金	0
(4)その他の固定負債	0		ロ建設改良積立金	14,596,273
固定負債合計		2,161,030,251	ハ当年度未処分利益剰余金	34,582,691
4. 流動負債			利益剰余金合計	49,178,964
(1)一時借入金	0		剰余金合計	49,178,964
(2)企業債	89,652,734		資本合計	628,302,828
(3)未払金	71,149,854		負債資本合計	4,364,042,815